

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
3 -	快適な生活環境の形成を推進する	環境部、まちづくり政策部、土木部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
早期修繕が必要な橋りょうの長寿命化の整備進捗率	%	31	62	81	100	100	100
公共下水道（合流区域）管路及びマンホール蓋長寿命化の整備進捗率	%	15	29	30	34	37	34
自転車関連事故の発生件数（年間）	件	242	236	321	308	270	190
駅周辺の放置自転車台数	台	49	21	20	13	9	40

関連事業				
○環境美化支援事業○動物愛護推進事業○景観形成推進事業○空家等対策推進事業○放置自転車等対策事業 ○ノンステップバス推進事業○ユニバーサルデザインタクシー推進事業○バリアフリー促進事業○自転車通行帯整備事業○橋りょう長寿命化修繕事業○公共下水道管路長寿命化対策事業○公共下水道ポンプ場耐震長寿命化対策事業○都市計画策定事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	887,436	905,421	626,360	561,391
執行率（％）	90.56	86.57	71.12	47.33

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
・橋りょうや公共下水道施設の長寿命化を図るため、点検や設計及び工事を行いました。 ・自転車通行帯の整備により自転車走行環境の向上を図るとともに、放置自転車防止キャンペーンや放置自転車が増える夕方以降の撤去などを実施することで、放置自転車の減少につながりました。 ・平塚市空家等対策協議会を開催し、平塚市空家等対策計画に掲げる施策の推進状況などについて意見交換を実施するとともに、所有者による空家などの適正な管理及び利活用の推進等に努めました。 ・バリアフリーの推進に向けて、平塚市バリアフリー基本構想に基づく事業計画の事業状況やバリアフリー化に関する情報共有のため、平塚市バリアフリー推進協議会を開催しました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（ ）」

- ・効率的に橋りょうの設計や工事を行うとともに、集中的に整備を進めた公共下水道施設の更新時期が一定期間に集中することから、計画的に長寿命化を推進する必要があります。
法定点検に基づいた調査により橋りょうの損傷状態を把握し、効率的に長寿命化を図るとともに、平塚市下水道施設耐震長寿命化計画に基づき、ストックマネジメント手法を用いた持続可能な公共下水道施設の長寿命化を図ります。
- ・安全な歩行空間を確保するとともに、放置自転車数の減少を維持する必要があります。
平塚市自転車活用推進計画に基づき、自転車の利用実態や費用対効果などを踏まえて自転車通行帯の整備を推進するとともに、駐輪場整備等の検討をしつつ、駐輪場利用の啓発や放置自転車の防止を推進します。
- ・空家などの発生を抑制するとともに、所有者による空家などの適正な管理及び利活用を促進する必要があります。
職員による定期巡回の実施や関連団体との連携により、空家などの発生を抑制するとともに、適正な管理及び利活用を促進します。
- ・令和４年度に改定した平塚市バリアフリー基本構想に基づく事業計画により、段階的かつ継続的にバリアフリー化が進むよう、進捗管理をする必要があります。
平塚市バリアフリー基本構想に基づく事業計画に掲げた目標の達成を目指し、平塚市バリアフリー推進協議会において進捗管理を行います。
- ・日常生活の利便性・快適性を高めるとともに、災害リスクを低減する必要があります。
コンパクト・プラス・ネットワークの形成に向けて、立地適正化計画に基づくまちづくりの推進とともに、都市マスタープランの改定等、都市計画制度の活用に関する検討を進めます。